



令和7年度 国立妙高青少年自然の家 教育事業報告
全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」
オリエンテーション合宿 in 妙高



実施期間：令和7年7月12日(土)～13日(日)、7月20日(日)

目的・趣旨

「地域探究プログラム」（通称：ちいぷろ！）は高校生の体験を通じた成長を目指し、改訂された学習指導要領のキーワードである「探究」の手法を用いてよりよい地域づくり活動を実践することで学習を深める教育プログラムである。オリエンテーション合宿は、その「はじめの一步」として、ものごとを探究する姿勢、地域の魅力を発見する視点、課題に向き合う力などを育成し、合宿後の地域での実践活動を行う資質・能力を身に付けることを目的として実施する。

事業概要

【参加者数】 5名

【実施内容】 青少年機構の共通カリキュラムに基づき、各種講義や演習を実施（以下が主なもの）

- （フィールドワーク）妙高市の魅力を発見
- （講義・演習）妙高de地域づくり
- （講義・演習）妙高からジブンゴトへ

【外部指導者】（講師） 妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会

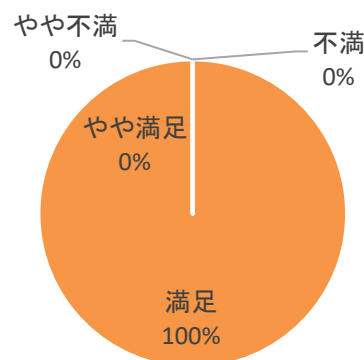
事業のポイント

- 近隣の学校と連携し、高校生が参加しやすい日程で事業を実施した。
- 参加者がより主体的に学びが深まるようワークシートや参考事例等を工夫した。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 日頃から連携をしている妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会（以下、「妙高GT協議会」）と連携したことで効率的かつ効果的でスムーズなプログラム実施や事業運営ができた。
- ワークシート等を工夫したことで参加者の主体的な学びにつながった。参加者のうち2名がちいぷろの顕彰部門である「地域探究アワード」の地方ステージに出場した。

参加者満足度



事業の様子



妙高GT協議会さんからの講話



古民家カフェの見学



昼食もいただきました



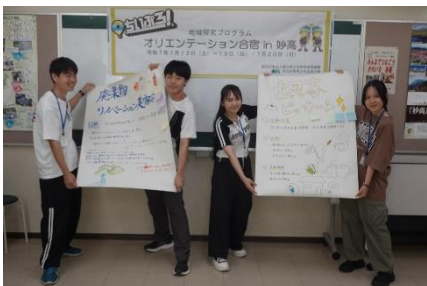
里山保全に関する
フィールドワーク



学びの整理



地元食堂で出る野菜の皮を再利用するエコ染めの体験



成果発表

詳しい様子はこちらより！



<https://youtu.be/DEQHvAI8FZ0>

自然の家 公式動画(YouTube)

妙高ミミチャンネル



参加者の声

- 普段とは違った活動を自分から積極的に行うことができる良い環境であり、自身の探究能力をさらに深めることが出来たと感じる事ができた。
- 地域の人とのつながりが強いということと、地域のためを思って行動している人の多さに気付かされました。

課題

- 本事業については、今年度で終了となる事が決定しているが、「地域探究学習」については、全国的なニーズも高いため、活動プログラムとして利用団体に活用してもらえよう、引き続き、妙高GT協議会と連携し、プログラム開発を進めたい。